

岡歯会報



- 巻 頭 言
次世代につなげたいこと 角 南 整 司 〈p 1〉
- 県 歯 報 告
平成26年度日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会 〈p 8〉
- 岡山県警察歯科医会
身 元 確 認 の ペ ー ジ 〈p 11〉

2014 vol.811 8



一 般 社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 次世代につなげたいこと	
…………… 一般社団法人 赤磐歯科医師会 会長 角南 整司	1
Open the 理事会	2
県歯報告 平成26年度日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会<スポーツ歯科医学Ⅰ>	8
「第65回中国地域歯科医学大会」の開催について	10
岡山県警察歯科医会 身元確認のページ	11
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (120)	13
社会保険部 第12回 社会保険部検討委員会報告	15
社会保険部会報告	17
休館のお知らせ	16
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (8月・9月)	18
公衆衛生部 第25回 日本老年歯科医学会学術大会 第3回 日本老年歯科医学会岡山県支部セミナー	19
医療管理部 医療管理ニュースVol.38 あなたの何気ない言動がスタッフや患者への	
セクハラ・パワハラになっていませんか? Part 1	20
平成26年度歯科助手資格認定講習会	21
学術部 学術部よりのお知らせ 歯科医師ICLSコース募集	22
会員発表のご案内 (発表者募集)	22
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会	23
倉敷歯科医師会	24
吉備歯科医師会	25
リレー随筆 「IT化に関する雑感」 中塚 浩章 (児島歯科医師会)	26
学院だより 学院55期生 (平成27年3月卒業予定者) の求人申込みのお願い	27
平成26年度 御野小学校 衛生教育実習	28
御野幼稚園における衛生教育実習報告	29
「こども1日体験入学」の開催	30
日本歯科医師会 平成26年度 歯科医療関係者感染症予防講習会実施要領	31
「感染症予防歯科技工士講習会」実施要領	32
平成26年度 日本補綴歯科学会 中国・四国、関西支部合同支部学術大会のご案内	33
訃報	34
会員異動	34
8月の収納金	34
6月 会の動き	35
8月・9月 本会の予定	36
8月・9月 地区歯科医師会の予定	37
こちら編集室	37

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山市歯科医師会 三浦 晰先生

■表紙作品 「土産物店」 岡山市歯科医師会 橋本 俊明 先生

幻想庭園で光の競演で観光客を引きつけていた後楽園。
お土産店も、暗くなってきた中で明るく観光客を誘っていました。



次世代につなげたいこと

一般社団法人 赤磐歯科医師会

会 長 角 南 整 司

平成25年7月より、一般社団法人赤磐歯科医師会の会長に就任いたしました角南整司です。岡山県歯科医師会、並びに近隣歯科医師会の皆様には平素より暖かいご指導ご鞭撻を頂き、厚く御礼申し上げます。私たち赤磐歯科医師会は30名と小規模です。地区としては赤磐市全域、岡山市瀬戸地域、和気町佐伯地域となっています。岡山県歯科医師会の歴史によると、当地区で最初の歯科医院は大正3年に赤磐郡瀬戸町（現在岡山市瀬戸町）で開業された三木 巖先生でした。その後、郡内各町村に先輩諸先生が開業され岡山県歯科医師会赤磐支部が発足したのは昭和28年ということです。そして市町村合併の後、現在の形になりました。赤磐で最初の歯科医院が開業されてからもうすぐ100年、諸先輩方がそれぞれの地で歯科医療を頑張ってきて下さった上に現在の私たちがあると感じています。

先日、大学時代の友人を備前から兵庫県の赤穂にある大石神社まで観光案内したところ、彼らにも私自身にもとても心惹かれるものを発見しました。彼らは中京と関東方面からの来岡でしたので、大石神社があのだし入りの大石内蔵助を祭ってある神社であるというだけで喜んだのですが、心惹かれたのが「さざれ石」でした。さざれ石、それは元来「細石」と書き、小さな石のことで、小さな石の隙間が炭酸カルシウムや水酸化鉄等で埋められ固化した石だそうです。お恥ずかしい話、小学生の頃から50年近く幾度も口ずさんできた「さざれ石」ですがこの年になって初めて目にし、その物とあの歌詞の意味を改めて感じ取ることができました。歴史的には容易く受け入れることのできない方もおられるかも知れませんが、先の良き世を願った良い歌詞だと改めて感じました。

現在、私たちの地域では赤磐市地域医療ミーティングにおいて今後この地における乳幼児から高齢者までの医療の在り方について、また東備地区医療推進会議・赤磐市在宅医療連携拠点事業推進会議においては、在宅でも安心して療養できる体制整備を図るために医師会・看護師会・衛生士会・薬剤師会また介護関係など他職種との連携を密にしようと動き出しています。ここでこそ過去100年にわたって先輩方がそれぞれの地で地域住民から勝ち得た信頼を受け継ぎ、今度は私たちが後輩たちにその信頼をつなぎ残す大きなチャンスだと思っています。そのためにも私達個々が更に研鑽を積むと共に個々の集まりの歯科医師会として他職種との連携を密に取り、お互いを理解・尊重し、さらに信頼を得るように地域医療に積極的に従事していきたいと思っています。皆様にはさらなるご助言ご指導をお願い申し上げます。

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒井 昭則



本年度から医療・介護に係わる新たな財政支援制度が導入され、国が2/3を負担、都道府県が1/3を負担。従って事業者（本会）の負担は無しというのが日歯の説明であった。しかし、法律をよく読むと都道府県は事業者負担を求めることが出来る事になっている。

現在、本会も県行政と折衝中であるが、岡山県も事業者負担を求めるようであるにも拘らず、日歯担当常務理事の日歯歯科医師会雑誌7月号巻頭言は、何度読み返しても理解に苦しむ。日歯の為すべき一義的使命は、間違いの無い情報を遅滞なく迅速に伝達する事にある。我々も同様であるが1度ならず再度のミスリードは許される事ではない。

平成26年度 第43回
平成26年6月5日(木)
18:30～20:08

1. 会長挨拶

一般論ですが、目指すものが違えば考えが違ふ。考えが違えば接点を求めるのは大変厳しくむずかしい。

2. 報 告

各部委員会 10件
本会関連の研修会・会議等 13件
連 盟 2件
学 院 1件
事務局 2件

3. 行事予定

本会行事 39件
連盟行事 県歯10件, 日歯2件
学院行事 6件
国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山市歯科医師会より定時代議員会の開催と会長臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 6月25日(水) 20:00

場 所 岡山県歯科医師会館

- (2) 平成26年度 保険医療機関関係連絡会議の開催と出席者及び議題の提出依頼について

社会保険部対応

日 時 6月26日(木) 14:00

場 所 岡山県薬業会館

- (3) 平成26年度岡山県学校保健会第2回理事会ならびに表彰審査会の開催と出席依頼について

ご案内者 出席

日 時 7月3日(木) 13:30～15:30

場 所 丸の内会館

ご案内 黒住副会長, 平岩常務理事
恵谷委員長

- (4) 平成26年度岡山県介護保険関連団体協議会総会の開催と出席依頼並びに会員情報調査への協力依頼について

横見理事 出席

日 時 7月3日(木) 14:00～15:30

場 所 おかやま西川原プラザ別館

- (5) 平成26年度第1回岡山県へき地医療支援会議の開催と出席依頼について

藤井副会長 出席

日 時 7月10日(木) 14:00～16:00

場 所 岡山済生会総合病院

委 員 藤井副会長

- (6) 平成26年度中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会並びに広報担当者・医療管理担当者連絡協議会の開催と出席者・協議題の提出依頼について

関係部門で対応

日 時 9月27日(土) 15:30～18:30

懇親会 19:00

場 所 ホテルクレメント徳島

締 切 8月25日(月)

- (7) 日本歯科医学会重点研究「子どもの食の問題に関する調査」に係るアンケート調査実施に伴う客体抽出への協力依頼について

客体を抽出する

客 体 小児歯科を標榜・専門とする医療機関
20機関（岡山県）

締 切 6月16日(月)

- (8) 全国共通がん医科歯科連携講習会に関するアンケートへの協力依頼について

公衆衛生部対応

締 切 6月6日(金)

- (9) 平成26年度「岡山県警察友の会」会費納入依頼について

承認

- (10) 岡山県青色申告会連合会平成26年度会費の納入依頼について

承認

- (11) NPO救命おかやまより平成26年度会費納入依頼について

承認

- (12) 岡山県和太鼓連盟より「晴れの国 和太鼓まつり」「ご当地キャラなど」大集合の開催と「もも丸」参加依頼について

広報部対応

日 時 9月13日(土)・14日(日)

12:00～14:00 予定

場 所 総社市民会館横 神が辻プラザ屋
外ステージ

持ち時間 5分程度（PRパフォーマンス）

締 切 6月30日(月)

【検討事項】

- (1) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会の開催案内について

平岩常務理事 出席

日 時 8月7日(木) 14:00～16:00

場 所 おかやま西川原プラザ

委 員 平岩常務理事

- (2) 第60回中国地区公衆衛生学会の開催案内について

ご案内

日 時 8月20日(水) 9:30～15:30

場 所 岡山県総合福祉・ボランティア
・NPO会館（きらめきプラザ）

- (3) 三井住友海上（モスト岡山）との懇談会日程について

7月28日(月)で回答

- (4) 「知りたい 聞きたい もも丸くん」TVあらすじ（案）について

6月19日(木) 16:10 学生等と打合せ

- (5) 本会会館使用申込みについて

いずれも承認

①日 時 9月28日(日) 10:00～12:30

主 催 大阪歯科大学同窓会女子会

②日 時 10月19日(日) 10:00～14:00

主 催 愛知学院大学歯学部同窓会

③日 時 12月7日(日) 10:00～16:00

5. 閉 会 (平岩常務理事)

主 催 東京歯科大学同窓会

今日の視点 (南 哲之介)

山陽新聞の歯科医師の詐欺報道, 朝日新聞の個別指導そして読売新聞のタービン使い回し問題と, 我々の業界には好ましくない報道が続いている。

5月31日に開催された日本歯科医療管理学会中国地区役員会でもタービン使い回しの問題が取り上げられ, 各県の対応について情報交換がなされた。医療従事者にとって安全安心な医療の提供は当然の責務ではあるが, 患者ごとに多くの器具を必要とする歯科においては, その滅菌に対する対価は十分に担保されておらず, 現在の医院経営を考えたとき多額の機器の購入は飛び越え難いハードルと思える。また, この問題が全国紙の社説にまでなることに疑問を感じると共に, 「滅菌すれば保険点数がある」との誤報道には憤りを覚える。

現在, 本会ではより効率的なタービンの滅菌体制について検討中であり, 近々に会員に情報提供の予定である。

平成26年度 第44回
平成26年6月12日(木)
18:30～20:09

1. 会長挨拶

土曜日の社保講演会, ご苦勞様でした。

新たな財政支援制度に県行政は事業者には負担金を求めることが可能の様です。明らかに日歯のミスリードであったように思われます。基本的には, 自分の事は自分でやる。この姿勢が大切と改めて感じています。

2. 報 告

各部委員会 4件

本会関連の研修会・会議等 16件

連 盟 7件

学 院 3件

国 保 1件

3. 行事予定

本会行事 56件

連盟行事 県歯8件, 日歯1件

学院行事 6件

国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 新たな財政支援制度にかかる事業者ヒアリングの日程調整について

締 切 6月13日(金) F A Xで回答

出席予定者 藤井副会長, 黒住副会長,
大嶋専務理事

- (2) 日本学校歯科医会より第85回総会の開催と出席依頼について

ご案内者 出席

日 時 6月24日(火)

13:30 (17:00 終了予定)

場 所 歯科医師会館 大会議室

代表会員 酒井会長, 藤井副会長

- (3) 岡山県医療審議会(医療法人部会)の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 7月8日(火) 15:00～15:45

場 所 岡山衛生会館

委 員 酒井会長

- (4) 平成26年度第1回スポーツ医・科学委員会の
開催と派遣依頼について

黒木理事 出席

日 時 7月8日(火) 18:00～19:30

場 所 桃太郎アリーナ

委 員 黒木理事

- (5) 岡山救急医療研究会より平成26年度第1回幹
事会の開催と出席依頼について

清水理事 出席

日 時 7月17日(木) 16:00～17:00

場 所 ビュアリティまきび

幹 事 清水理事

- (6) 第41回日本診療情報管理学会学術大会開催に
伴う後援依頼について

後援承認

期 日 平成27年9月17日(木)～18日(金)

場 所 岡山コンベンションセンター

- (7) 平成26年度近畿・中国・四国口腔衛生学会
シンポジウム開催における登壇者の推薦依頼
について

平岩常務理事

日 時 10月5日(日) 12:00～13:30

場 所 兵庫県歯科医師会館

題 名 「歯科保健条例、歯科口腔保健法の
制定によって何が変わったのか」

- (8) 一般社団法人日本学校歯科医会「学校歯科医
生涯研修制度」における「基礎研修」の開催
案内並びに受講者推薦依頼について

公衆衛生部対応

日 時 7月19日(土) 13:30～17:15

場 所 歯科医師会館

締 切 7月7日(月)必着

- (9) 平成26年度日本補綴歯科学会中国・四国、関
西支部合同支部学術大会の開催と後援依頼に
ついて

後援承認

期 日 9月6日(土)・7日(日)

場 所 倉敷市芸文館

懇親会 9月6日(土) 18:30

倉敷アイビースクエア 祝辞依頼有

- (10) 岡山県禁煙問題協議会への会費納入依頼につ
いて

承認

【検討事項】

- (1) 岡山県糖尿病対策専門部会の委員の委嘱につ
いて

留 任

任 期 平成26年4月1日

～平成28年3月31日

現任者 平岩常務理事

- (2) 平成26年度文部科学省委託「学校保健課題解
決支援事業」に係る学校保健推進協議会の委
員の推薦について

留 任

任 期 平成26年6月～平成27年2月27日

現任者 平岩常務理事

5. 閉 会 (西岡常務理事)

今日の視点 (東原慶和)

現執行部任期2年間の前半の1年がほぼ終わった。第168回代議員会を前に、各部とも1年間の報告の準備に追われているが、どうも1年終わったという感覚が乏しい。6月末で終わり7月から始まるというサイクルに馴染めなくて、とにかく限^{キリ}が悪くてモヤモヤする。新任の理事以外は1年3ヶ月経過しているせいもあるが、それ以上に3月で終わって4月に始まるという習慣が身についてしまっている事が大きいように感じられる。

特に広報部では、6月に「歯と口の健康週間」に関連する対外広報の事業が重なり、忙しさもピークを

迎える為、どうも一年の終わりにしては慌しすぎる。おまけに、法人改革の余波により、決算の承認に関する定時代議員会が6月に開催される。広報部の本音を言えば、この時期に代議員会を纏めて原稿を書くのは、かなりハードなストレスとなる。「3月末に開催されたばかりなのに・・・」と、弱音を吐きそうになるのをグッと堪え、「法人改革」に対する怒りをバネにパソコンを打ってます。

**平成26年度 第45回
平成26年6月26日(木)
18:30～21:00**

1. 会長挨拶

歯科助手講習会、ご苦勞様でした。また、社保の「請求の手引き」も立派なものが届きました。

日歯広報に本県からのモニターが書かれたコラムが掲載されていましたが、それぞれに特有の持ち味が出た内容でした。

W杯サッカーでは、日本と外国の身体能力の差を痛感しました。

2. 報 告

各部委員会	3件
本会関連の研修会・会議等	19件
連 盟	2件
学 院	3件
国 保	2件
事務局	1件

3. 行事予定

本会行事	52件
連盟行事	県歯7件、日歯3件
学院行事	4件
国保組合	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県母子保健評価委員会の開催と出席依頼について

平岩常務理事 出席

日 時 6月27日(金) 14:00～15:30

場 所 岡山衛生会館

委 員 平岩常務理事

- (2) 県危機管理課より平成26年度総合防災訓練第1回担当者会議の開催と参加依頼について

事務局対応

日 時 7月4日(金) 13:30～17:00

場 所 おかやま西川原プラザ

- (3) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会の開催と出席依頼について

平岩常務理事 出席

日 時 8月7日(木) 14:00～16:00

場 所 おかやま西川原プラザ

委 員 平岩常務理事

- (4) 岡山県学校保健会新見支部より学校保健研修会開催に伴う講師派遣依頼について

柴田副委員長 派遣

日 時 8月21日(木) 13:50～16:00

場 所 まなび広場にいみ 生涯学習センター

講 師 柴田 宏（公衆衛生部副委員長）

※新見歯科医師会より派遣依頼有

5月22日開催の理事会で上記派遣者決定済

- (5) 第5回中国四国地方H I V陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議の開催と参加依頼について

南理事、清水理事 出席

日 時 10月26日(日) 9:30～15:10

場 所 広島大学病院

参加者 本会会長が推薦する1～2名の歯科医師（旅費支給有）

- (6) 平成26年度各国税局管内税務指導者協議会の

開催と出席依頼について

医療管理部対応

期 日 10月29日(水)

場 所 広島県歯科医師会館

※出席者・協議題等は開催2ヶ月前までに日
歯に提出

- (7) 県 健康推進課より「平成26年度健康増進・
栄養改善普及運動月間」の実施に係る後援名
義の使用許可依頼について

承認

期 間 9月1日(月)～30日(火)

- (8) 県 医薬安全課より「薬と健康の週間」の実
施に伴う後援依頼について

承認

週 間 10月17日(金)～23日(木)

- (9) 県 医薬安全課より麻薬・覚醒剤乱用防止運
動岡山大会開催に伴う協賛名義の使用承諾依
頼について

承認

日 時 10月28日(火) 14:00～16:30

場 所 岡山コンベンションセンター

- (10) 日本口腔看護研究会より「第2回国際交流セ
ミナー in 岡山」の開催に伴う後援名義の使
用承認依頼について

承認

日 時 9月13日(土) 13:30～16:30

場 所 岡山国際交流センター

- (11) 岡山市防火安全協会より平成26年度会費の納
入依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 第61回岡山県学校保健研究大会の開催と参加
案内について

柴田副委員長 出席

日 時 7月31日(木) 10:00～15:40

場 所 津山文化センター 大ホール他

- (2) 県 健康推進課より地域保健関係職員研修会
(歯科保健研修)の開催と参加案内について

60名程度の研修会 案内

日 時 8月21日(木) 13:30～16:00

場 所 きらめきプラザ

- (3) 本会会館使用申込みについて

全て承認

①日 時 7月26日(土) 19:30～21:00

主 催 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会

②日 時 8月21日(木) 9:00～18:00

主 催 岡山歯科技工専門学校

③日 時 9月13日(土) 19:00～22:00

主 催 東京歯科大学同窓会

④日 時 11月8日(土) 12:00～22:00

主 催 岡山市歯科医師会

5. 閉 会 (東原理事)

今日の視点 (西岡宏樹)

診療報酬改定後地区講習会、特に大きな混乱もなく終了いたしました。検討委員をはじめ、地区歯科医師会の先生方には多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。しかし改定後3ヶ月経過し、また新点数での審査も2ヶ月行われた時点で、多少の混乱が生じていることも事実です。今後は早急に疑義事項を検討し、その内容をわかりやすい形に取りまとめて会員に伝達してまいりますので、今しばらくお時間を頂戴したいと思います。さて先日の指導に関する新聞報道ですが、指導の現状だけを捉え、その裏にある実情を全く把握していない報道機関の偏った見解により国民に大きな誤解を招きかねないことは大変遺憾と言わざるを得ません。国民に多大なる影響力を持つメディアには「なぜそうなっているのか」、やるのであれば、そこまで突っ込んだ報道をする責任があろうかと考えます。今後もこれまで通りのスタンスを一切崩すことなく行政との折衝に当たって参りたいと思っております。

平成26年度日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会 ＜スポーツ歯科医学Ⅰ＞



平成13年10月の医科共通Ⅰ，平成14年1月の医科共通Ⅱに続き，平成26年7月12日(土)・13日(日)，日本歯科医師会館大会議室に於いて「平成26年度日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会・・・スポーツ歯科医学Ⅰ」が開催されました。

開講式挨拶

中島 信也 日歯常務理事

来年の国体前には認定が出せるような方向性で協議は進んでいます。スポーツデンティストの1期に600名以上，有難いことに2期にも420名以上の応募を頂き，その中から2期生72名の受講が決定致しました。残念ながら1期生の内数名がリタイアされ，現在の受講者は68名になりましたが，1期生の皆様には各都道府県に帰り，行政と連携を密にとりながら今後の基盤を築いて頂きたいと思っています。

大久保 満男 日歯会長

元IOC国際オリンピック委員会副会長でアルペンレーサーであった銀メダリスト猪谷千春さんに8020推進財団の名誉会長に就任して頂いた後，猪谷さんのご尽力により，日体協と日歯で，お互いに協力していくという調印が行われ，スポーツデンティストという公認認定書を与える講座が出来ました。新しくスタートしたスポーツデンティストがスポーツドクターと肩を並べる為には，これまでの様々な講習会よりも厳しいハードルが必要であると感じ，このようなハードな日程になってしまいました。応募者があるだろうかと危惧していたにもかかわらず，多くの先生方にご応募頂き，感謝致します。これからも継続事業として進めてまいりますので，宜しくお願い致します。

太田 謙司（大阪府歯科医師会会長）

今回1期生の中で都道府県歯の代表職にあるのが私だけという事で、仮に立たせて頂き、ご挨拶申し上げます。日本歯科医師会と日本体育協会が必死の努力をされ、この資格を作って頂き、来年の夏には1期生が出てきます。その時から始めるのであれば遅いというご指摘を受けております。取得した資格で何をするのか、スポーツデンティストが日本体育協会にどのような形で関わっていくのかが今後の課題となります。仮称ではありますが「公認スポーツデンティスト協会」といったものを組織し、先生方には組織として地元の体育協会と折衝し、色々な仕事に携わって頂きたい。その為にも県歯科医師会が後ろ盾となり、日体協のスポーツデンティストとして、ご活躍頂きたいと考えています。

安井 利一（明海大学学長）

日本歯科学会の臨床の立場からご挨拶申し上げます。スポーツデンティストは、まだ全国の47都道府県に1人・2人という現状です。社会から見てスポーツデンティストという資格・資質を先生方と一緒にしっかりと継続して担保していくことが重要であると考えています。日本臨床スポーツ医学会は、医師と歯科医師が正会員でありますし、日本スポーツ歯科医学会は、その歯科医学会の中でも唯一のスポーツの学会ですので、先生方の技術をしっかりとカバーできるようにサポートさせて頂きます。国民の目線でもスポーツデンティストという資格があつて良かったと言ってもらえる組織化を図りたいと思っています。

第1日目 9:00～19:00

講義1「スポーツ歯科概論」

講義2「スポーツと歯科(1):競技選手に多い疾患」

講義3「スポーツと歯科(2):競技選手に多い疾患」

講義4「スポーツと歯科(3):競技選手に多い疾患」

講義5「運動・スポーツのためのデンタルチェック／ドーピングコントロール」

講義6「海外遠征と歯科」

講義7「唾液検査の必要」

※受講者の集い 発起人代表：太田謙司（大阪府歯科医師会会長）

第2日目 9:00～18:00

講義8「スポーツ医学のトピックス」

講義9「スポーツと歯科(4):咬合と全身の関係 —— 神経筋機能」

講義10「スポーツと歯科(5):咬合と全身の関係 —— 身体平衡機能」

講義11「スポーツと歯科(6):咬合と全身の関係 —— 脳機能, 生活体力・A D L, ほか」

講義12「咬合解析・顎運動検査の実際」

講義13「顎関節障害に対する運動療法の実際」

講義14「オーラルリハビリテーションの実際」

(講習会を終えて)

今回のスポーツ歯科医学Ⅰを終え、医科共通Ⅰ・Ⅱでは何も見えてこなかったスポーツデンティストの概要が、おぼろげながら見えてきたように感じた。今後の課題として、日体協と日歯がどのような内容で関係を構築するのかという問題が残されている。マウスガード（以下MGとする）をメインとした話し合いになるのだろうが、残念ながら現状では歯科医師のイメージしているMGと一般スポーツ選手のイメージするMGには大きな差がある。我々はカスタムメイドを大前提とした話をするが、選手の使用しているMGは、市販のMGが主流である。私的な考えで申し訳ないが、歯科医師がスポーツの現場に直接足を運び、市販のMGに手を加えたものをその場で選手に安価で供給するといった手法・考え方も必要ではないだろうか？ 歯科医師が印象を取り、作るのは歯科技工士といった手法では、最近の歯科界で問題になっている「技工士が選手と直に契約を結び、MGを安価で装着する」業者を阻止できない。作製時と装着時には、歯科医師の医学的な知識とテクニックが必要である事を周知させ、スポーツ界にMGを普及させるには、先ずは市販のものを装着させ、その後にカスタムメイドの素晴らしさを説いていくというような段階を経た手法も必要ではないだろうか。

最後に太田先生から提案があり、スポーツデンティストが早急にスポーツ界で貢献できるように、地区あるいは種目別の部門会を立ち上げることが決まった。

(東原慶和)

Information

「第65回中国地域歯科医学大会」の開催について

本年度広島県にて、標記大会が下記のとおり開催されますのでご案内申し上げます。参加希望の先生は8月15日(金)までに岡山県歯科医師会事務局にお知らせください。取りまとめの上、広島県歯科医師会事務局へ参加手続きをいたしますのでよろしくお願い申し上げます。

記

日 時 平成26年8月24日(日) 10:00～16:00

場 所 広島県歯科医師会館6F

〒730-0043 広島市中区富士見町11-9 ☎082-241-5525

テーマ 健やかに生きるための歯科医療～歯をまもる、咬合をまもる～

第一講演 「歯の治療の基本 歯内療法～根管拡大・形成と根管充填～」

講師 木ノ本喜史 先生(医) きのもと歯科(大阪府開業) 理事長

第二講演 「健康な歯周環境を長期的に維持するには～歯周基本治療からみえてくるもの～」

講師 内田 剛也 先生(医) 内田歯科医院(神奈川県開業) 理事長

身元確認のページ

事例 1

＊場 所：玉島警察署

＊検死歯科医師：渡辺 治先生（玉島歯科医師会会員）

＊検死月日等：平成26年6月10日 午前10時 変死体

＊事 件 概 要：平成26年6月9日，倉敷市玉島のアパートの部屋の隣人から異臭がするとの通報があり，警察官が同部屋に開け入ったところ，ベッド上でミイラ化した死者を発見，通院歴のある高知県の歯科医院から送られてきた生前記録と，作成した死後記録により身元を確認したもの。

（渡辺 治先生からのコメント）

6月10日午前9時ごろ玉島警察署鑑識から電話連絡あり，丁度10時にキャンセルがあったので10時前に警察車両で迎えをお願いした。

前職の鑑識係長は定年退職されたとのことで，初めてお会いする方でした。引き継ぎがうまく行っていた様で，スムーズに事務手続きは終わり早速霊安室に移動し，検死を行った。

ご遺体は前日（6月9日）に市内乙島のアパートで発見された身元不明の，一部ミイラ化した腐乱死体。持ち物の中に高知県四万十市の歯科医院診察券が見つかったことから，当該歯科医院作製の生前デンタルチャートが取り寄せてあり，ご遺体の死後記録を作製し，生前記録との照合をお願いしたい旨の鑑定嘱託書であった。

早速鑑識系の警察官3人と検死に取りかかり，一人は私の口述を記録，一人は写真係そして残る一人は介助をしてくれて，手順通り順調に検死は終了した。

ご遺体の口腔内は，治療の必要な所は十分に治療されており，健全歯も多く，生前健康意識の高かった人と思えた。

照合結果は29歯中27歯が一致，矛盾しない不一致が2歯であり，欠損部位も一致しており，「同一人として矛盾しない（95%以上）」と判定された。

季節的に腐乱死体の臭気は慣れない先生には一番のハードルになる様で，腐乱死体と聞いただけで検死を断られたと警察の方から聞きました。そこで薬局やドラッグストアで簡単に入手可能な「ハッカ油」（20mlで500円くらいです）の使用をお勧めします。これをマスクに一滴たらしてからご遺体に対峙して下さい。臭気は全く気になりません。余り多いと涙で何も見えませんからご注意下さい。

事例 2

＊場 所：備前警察署

＊検死歯科医師：武内典之先生（和気歯科医師会会員）

＊検死月日等：平成26年6月16日 午後7時 変死体

＊事 件 概 要：平成26年6月15日、備前市内吉井川で釣りをしていた男性が、川にうつ伏せの状態で見つかる死体を発見。歯科医師により死後記録と生前記録を作成、身元を確認したものの。

（武内典之先生からのコメント）

6月16日朝、備前署から電話があり、身元不明遺体の検死の依頼がありました。

身元不明とはいえ、持ち物等から当院に通院歴のある方にはほぼ間違いないとの事でしたので、その方のカルテ、レントゲン、を持って診療後検死に伺いました。検死には警察歯科医会常務理事の松本先生も同席してくださいました。御遺体は損傷がひどく、外見は拝見せず、口腔内のみ拝見しました。警察官が顔を見やすいように向けてくださり、開口もできたのでデンタルミラーを使い十分に口腔内を観察することができました。該当の方は6月2日にも診療に来られていたので口腔内の記憶もあり、当院作成のBrとPDが御遺体の口腔内に入っていて、1号用紙の歯式もとってあったので、大変スムーズに遺体確認を行うことができました。

この方もそうですが、最近はP症等のメンテナンスで通院期間が長くなり、その間に最初にとった歯式と変わってくるが多々あると思われるので、定期的に口腔内の状態を残しておくことが重要だと思いました。

御遺体の口腔内を観察した後は、別室にて生前のカルテから歯牙のチャートを作成し、さらに、御遺体の口腔内所見のチャートを作成して、両方のチャートを照合し矛盾点がないかを確認して、ご本人と確定しました。チャートを作るという書類作成には慣れていないので、松本先生にアドバイスとお手伝いをいただいたにもかかわらず、1時間程度かかりました。たぶん自分一人でやっていたら3時間以上かかったと思います。松本先生に感謝です。

今回亡くなられた方は、近所の方でもあり、開業当初からの患者さんでした。つい先日までのお元気なお姿が目につかびます。突然の検死依頼に驚きを隠せませんでした。しかしこのような形で協力させていただき、無事にご本人と確定することができ安堵し、患者さんのご冥福を祈りつつ備前署を後にしました。

今回の2件は、生前記録と死後記録の照合により同一人である可能性が高いという判定に至っています。いずれもカルテへの正確な記載が判定の決め手になっています。
渡辺先生、武内先生、ご協力ありがとうございました。

Monthly Dental News Review (120)

平成26年

6月16日(月)

▶新「混合診療」の首相提案 三師会が容認 「安全性、最低限担保された」

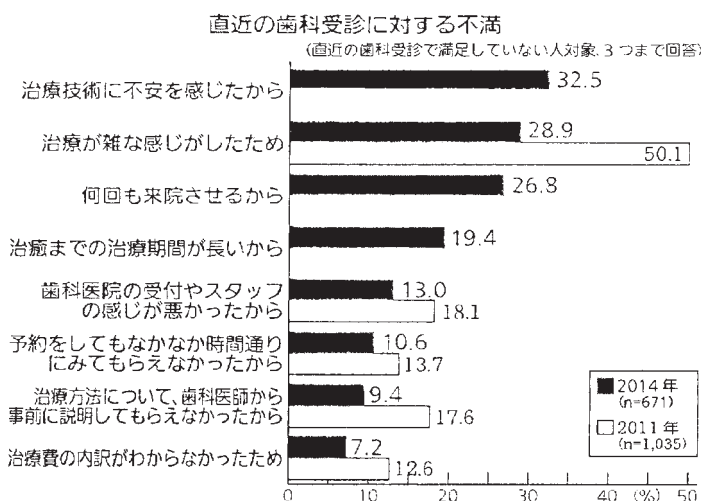
日本医師会（横倉義武会長）、日本歯科医師会（大久保満男会長）、日本薬剤師会（児玉孝会長）は13日に厚労省内で緊急記者会見を開き、安倍首相が表明した「患者申出療養制度」について「安全性や有効性などが最低限担保された」と事実上導入を容認した。

三師会は規制改革会議が3月に提案していた「選択療養制度」には反対していたが、今回は一転して容認する方針を示した。ただ、制度の枠組みを議論する上で患者の生命と健康が危険にさらされることがないように注視していく。

17日(火) ▶歯科受診 74.5%が「満足」

日歯の生活者意識調査 男女とも前回より微減

歯科医師・歯科医院に対する直近の受診の満足度は、「大変満足」が15.6%、「まあ満足」が58.9%で、全体の74.5%を占めた。



18日(水) ▶よく噛むことが認知症を予防 高い国民の認知度

歯科疾患と全身の健康との関わりについての認知

(単位: %)

	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
口の中にも「がん」ができること	52.1	60.2	57.0	63.7	64.3	76.5	70.0	82.0	79.5	85.2	83.7	86.3
よく噛むことで脳血流量を増やし、認知症の予防につながる	54.0	58.5	54.2	59.2	61.4	72.5	66.2	78.4	76.5	83.6	83.5	86.3
よくかんで唾液を出すことで老化防止になる	50.2	55.7	48.6	55.5	58.0	72.0	65.5	76.2	78.6	83.9	86.0	85.8
残っている歯が多いほど寿命も長い	47.0	55.1	49.4	57.5	56.1	70.6	65.0	77.6	74.7	83.6	84.5	85.5
歯や口のケアが栄養改善、誤嚥性肺炎の予防につながる	38.4	35.8	34.7	39.4	37.6	52.1	43.8	59.7	56.3	69.9	64.9	75.6

歯科疾患と全身の健康との関わりで、「口の中にもがんができる」「よく噛むことで脳血流量を増やし、認知症の予防につながる」の認知度は高いが、「歯周病が低体重児出産や早産にも影響を及ぼす」は低い。日本歯科医師会が発表した2014年調査報告書「歯科医療に関する一般生活者意識調査」によると、認知度は男女とも年齢が高いほど高く、20代、30代は総じて低い傾向にある。

20日(金) ▶日歯代議員会 未入会対策を協議
 入会金引き下げで
 一部会員に返還も検討

日本歯科医師会（大久保満男会長）は19、20の両日、第176回定時議員会を東京・市谷の歯科医師会館で開いた。協議では未入会対策問題を議論。

（略）

高額 高額の入会金等が入会の障害要因になっている状況が踏まえ、都道府県歯や郡市区歯に対し「金額設定の根拠を示し透明性を図る」、「入会金の引き下げやその際既存会員との格差ができるので入会3～5年程度の会員に一部返還」の検討を求めた。

25日(水) ▶使途不明金 前事務長が個人流用認める
 日学歯総会 清水会長が再発防止強調

日本学校歯科医会（清水恵太会長）は24日、第85回総会を東京・市谷の歯科医師会館で開き、平成25年度貸借対照表および損益計算書（決算）など9議案を可決した。25年度の収支報告では前事務局長による会計の不適切処理で事業活動費に使途不明金の項目で2051万1828円計上した。執行部の調べでは通帳の一部紛失や領収書不足のため、使途は不明だが、前局長は個人的な流用を認め、弁済の意志を示している。現時点で返済方法は未定。清水会長は「二度と起こらないようにする」と再発防止を強調した。

7月1日(火) ▶私立歯科大協 国試の改善求める
 厚労相に要望書提出

日本私立歯科大学協会（川添義彬会長）は、歯科医師国家試験の改善を求める要望書を田村憲久厚労相らに6月9日付で提出した。要望は、①採点除外問題を減するための徹底した管理運営を行うこと②資格試験として適切な合格率を維持すること③絶対禁忌肢問題を出題しないこと―の三つ。

8日(火) ▶日歯福祉共済加入者 死亡者数は654人
 悪性新生物が全体の34.9%を占める

平成 25 年度福祉共済(保険)制度加入会員の死因調査

順位	死因	人数	割合(%)	最高年齢	最低年齢	平均年齢
1	悪性新生物	228	34.9	96	40	73.6
2	呼吸器疾患	140	21.4	101	59	84.1
3	心臓疾患	68	10.4	104	46	79.2
4	脳血管疾患	40	6.1	94	41	74.3
5	老衰	39	6.0	107	76	92.6
6	腎疾患	28	4.3	104	50	79.9
7	事故	18	2.8	94	53	77.1
8	自殺	14	2.1	83	46	60.5
9	肝・胆疾患	13	2.0	85	44	60.5
10	消化器疾患	9	1.4	89	53	74.0
11	糖尿病	7	1.1	88	66	78.9
	その他	37	5.7	102	46	81.1
	死亡診断書提出なし	13	2.0	-	-	-
	計	654	100	107	40	78.0

※日本大学松戸歯学部歯科麻酔学講座の調査協力による。

日本歯科医師会の福祉共済(保険)制度加入会員の25年度の死亡者数は654人で、最高年齢は107歳、最低年齢は40歳、平均年齢は78.0歳と前年度に比べ、平均年齢は0.5歳若くなっている。



テレビ朝日の番組「アレはすごかった!!!」(7月6日午後11時15分)で、歯科医師が治療に通う歯科医師として、器具にラップを巻く(ばい菌対策)、緊張して乾いた口の中を湿らせてからミラーを動かすなどの患者さんへの気遣いの治療姿勢が紹介された。そして紹介した歯科医師のむし

歯を削らない治療法として、カリソルブ薬やドックベストセメント薬を使用した方法が説明された。

第12回 社会保険部検討委員会報告

平成26年6月7日(土) 15:30～18:00

1. 報 告

(1) 5月新入会員 なし

(2) 社会保険部小委員会

・5月10日(土) 検討委員会終了後

西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事, 後藤 委員長, 佐藤 副委員長, 友澤 副委員長,
村上 検討委員, 河本 検討委員, 太田 検討委員

・5月25日(日) 10:00 第2会議室

西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事, 後藤 委員長, 佐藤 副委員長, 友澤 副委員長,
村上 検討委員, 河本 検討委員, 太田 検討委員

(3) 支払基金幹事会 5月12日(月) 14:00

・平成26年2月診療分

前年同月対比 支払額 100.2% 件数 99.0%

前 月 対 比 支払額 99.9% 件数 103.0%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成26年1月診療 岡山県 1,223.2点 全国平均 1,207.5点

平成25年1月診療 岡山県 1,246.9点 全国平均 1,229.8点

前 年 同 月 対 比 岡山県 98.1% 全国平均 98.2%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成26年1月診療 岡山県 1,013.3点 全国平均 1,036.8点

平成25年1月診療 岡山県 1,005.1点 全国平均 1,040.6点

前 年 同 月 対 比 岡山県 100.8% 全国平均 99.6%

(4) 改定後「診療報酬改定 地区講習会」 5月14日(水)～6月5日(木)

(5) 中国四国厚生局岡山事務所と面会

5月22日(木) 17:30 応接室 酒井 会長, 西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事

(6) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

5月26日(月) 13:30 西岡 常務理事 新規指定医療機関 3医療機関

(7) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

平成26年1月診療 国保 1,280.6点 後期高齢者 1,433.5点

平成25年1月診療 国保 1,290.4点 後期高齢者 1,450.3点

前 年 同 月 対 比 国保 99.2% 後期高齢者 98.8%

- (8) 社保相談窓口報告
- (9) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 社会保険部会 6月7日(土) 18:00 5Fホール
- (2) 個別指導 1 医療機関(会員) 6月12日(木) 14:00 薬業会館
- (3) 改定後「診療報酬改定 地区講習会」 6月14日(火)～6月26日(木)
- (4) 同窓会社保講習会
 - ・ 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会 6月14日(土) 19:00
アークホテル岡山 小見山 検討委員
 - ・ 大阪大学歯学部同窓会岡山県支部 6月28日(土) 18:00 第3会議室 後藤 委員長
 - ・ 大阪歯科大学岡山県同窓会 7月12日(土) 16:30 5Fホール 久門田 検討委員
- (5) 平成26年6月保険医療関係機関連絡会議 6月26日(木) 14:00 薬業会館 石戸 理事
- (6) 審査・検討小委員会 7月5日(土) 14:30 第1会議室
8月2日(土) 15:00 第1会議室
- (7) 第13回 検討委員会 7月5日(土) 15:00 第3会議室
第14回 検討委員会 8月2日(土) 16:00 第3会議室
- (8) 平成26年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会 7月5日(土) 16:00 5Fホール

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 改定後「診療報酬改定 地区講習会」Q & Aについて
- (3) そ の 他

お 知 ら せ

夏季休暇

期 間 8月13日(水)～15日(金)

本会事務局・本会学院・国保組合 レクリエーション

期 間 8月24日(日)～25日(月)

上記期間中、本会会館を休館させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承くださいますようお願い致します。

社会保険部会報告

日 時 平成26年6月7日(土) 18:00

場 所 県歯会館 5F大ホール

司会：委員長 後藤 弘幸

1. 開 会 常務理事 西岡 宏樹

2. 挨拶 会 長 酒井 昭則

3. 出席者紹介

4. 日本歯科医師会 社会保険関係報告 平成26年改定を巡って
公益社団法人 日本歯科医師会 常務理事 堀 憲郎

5. 閉 会 副 会 長 藤井 龍平



堀 憲郎 先生

～部会を終えて～

本日の社会保険部会は役員も含め出席者57名。日本歯科医師会常務理事、中央社会保険医療協議会委員でもある堀 憲郎 先生をお迎えしての部会である。

ご出身は米百俵の精神が受け継がれている新潟県長岡市、高校は長岡高校。有名な出身者は連合艦隊司令長官 山本 五十六やニュース番組等でもご活躍の櫻井 よしこさんが卒業生である。校訓は「剛健質樸・豪爽快活」校風は「和して同ぜず」まさに堀 憲郎 先生そのものである。

講演は、大久保執行部の8年の足跡で始まった。大久保執行部は、歯科医として忘れてはいけないあの懲罰改定があったあの年、嵐の中での船出である。全国の歯科医師会からの苦情、抗議の対応から始まり、改定ごとでの中医協とのやりとり等ビデオを交えての説明。併せて指導関係の対応と現状も熱く講演された。日歯会務は質を求められる上、信じられない程の時間を犠牲にされており、ほとんど診療が出来ていない状況である。当然のことだが、堀先生も我々と同じ開業医である。

何が堀先生をここまでやらせるのか？実は先生自身、組織は大嫌いな人間で「歯科医師の任務は歯科医療を一生懸命するのが仕事」と思っていたようだ。しかし、「仕事をするだけで責任を全うできるのか？先輩、後輩が一生懸命組織の仕事をしてくれるので今の仕事出来るのだ」と気づき、また、集団的個別指導の時、現場・臨床も知らない若い技官にプライドも人間性も否定された先輩歯科医師の悔し涙をみて、組織の一員としてやるべき事があるのでは！と思い現在にいたっているようである。

今回の改定でも保険者から「漫然と根管治療をおこなっているので根管治療の回数制限をすべき」との意見が出たとき、「聞き捨てならない、強行に提案するなら徹底的に戦う」とばっさりと保険者の意見を切り捨てた。「議論」という喧嘩、いや戦争である。本当に真っ直ぐで熱い先生である。

その他、「論理解釈と分離解釈通知をどう読むか？」と難しいことから、「新潟3年戦争」、「指導医療官退場事件」、「社保事務所ひとりテロ事件」、「行形亭事件」と先生が名付けた色々なエピソードもユー

モアを交えお話された。権力に負けることなく「そこまでよくやってくれた！よく言ってくれた！」とすっきりした。しかし、その裏には「仕事ができなくなるかもしれない・・・」と家族会議を開いた事を聞いたとき涙がでた。講演は予定時間をかなりオーバーしたが会場はざわつくことはなかった。共感する先生が多かったのではないだろうか。堀先生の周りには同じ志を持った仲間が集まっている。もちろん岡山県歯科医師会社会保険部も同じ気持ちだ。これを機に益々、日本歯科医師会と岡山県歯科医師会、堀先生と社会保険部、よりよい信頼関係、人間関係が築けたらと思う。

～ちょっと良い話～

堀先生の荷物を持とうとした時、「人に荷物を持たすようになってはいけない」と尊敬する先生に言われてからは他人に荷物を持たせた事がないと教えてくれた。何人もの先生が堀先生の荷物を持とうとしたが、決して荷物を渡すことはなかった。

(理事 石戸善一郎)

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

	3日(日)	10日(日)	13日(水)～15日(金)	17日(日)	24日(日)～25日(月)	31日(日)
8月	×	×	×	×	×	×
			夏季休暇		レクリエーション	
	7日(日)	14日(日)	15日(月・祝)	21日(日)	23日(火・祝)	28日(日)
9月	×	×	×	×	×	○
						10:00～12:30

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

第25回 日本老年歯科医学会学術大会 第3回 日本老年歯科医学会岡山県支部セミナー

2014年6月13日、14日の両日、福岡市の電気ビル共創館みらいホールで一般社団法人日本老年歯科医学会第25回学術大会が開催されました。「生活に寄りそう歯科医療と高齢社会」が今回の大会テーマ。超高齢社会の中で増加してきている認知症・精神疾患患者への対応、がんの末期や終末期患者への対応、高齢者の口腔乾燥症への対応などが演題として取り上げられていました。また8020達成者38.3%（平成23年歯科疾患実態調査）と高齢者の残存歯が増加したことにより、歯頸部カリエスの問題が増加傾向にあること、その予防対策としてフッ化ジアンミン銀が有効との講演や、歯髓腔の狭窄に伴い困難な根管処置症例の増加など、老年歯科学会では珍しく保存学教室の先生の講演もありました。

残存歯がたくさんある高齢者が増加している一方で、義歯の困難症例も増加傾向にあります。高度に吸収した顎堤、口腔内乾燥、脳血管障害の後遺症や加齢に伴う筋機能の低下など、形態的な障害だけでなく機能的障害を合併したケースが増加してきています。これまでの補綴治療や歯周病治療に加えて口腔ケア・リハビリ、多職種との連携により「食べる」ことの支援をしていく必要性をシンポジウムで取り上げられておりました。

一般講演では、一般社団法人岡山市歯科医師会の吉田雅智先生が、『岡山市口腔機能向上プログラム「お口と食の健康教室」に関する検討—アンケート調査からの考察—』の演題で発表されました。介護予防事業は関心の高い事業の一つであり、時間を少し超過して質疑応答がありました。

先日お手元にお届けしました「在宅歯科医療 病態別マニュアル 脳血管疾患・がん編」の中に、がん患者の口内炎の対応が記載されておりますが、ツムラ桔梗湯エキスがより効果的な対応法だとの発表がありました。ツムラ桔梗湯エキス3包を500mlのペットボトル1本分のお湯で溶かし、食事前など1日に数回に分けて1本使用すると劇的に改善されるそうです。

本大会の約1週間後、第3回 日本老年歯科医学会岡山県支部セミナーが2014年6月22日、岡山大学



歯学部第一講義室を会場に開催されました。“訪問診療を始めよう！「歯科に求められるもの」”と題して鳥取県でご開業の足立 融先生と鳥取県歯科衛生士会会長の高場 由紀美先生のお二人が講師としてご講演されました。訪問診療で重要となる義歯の対応、各ステージで歯科が関わることで口から食べることを終末期まで維持することを熱く語られました。

（委員長 角谷真一）

医療管理ニュース Vol.38

あなたの何気ない言動がスタッフや患者への セクハラ・パワハラになっていませんか？ Part 1

セクシャルハラスメントやパワーハラスメントは、職場環境を悪化させ、スタッフや患者の権利や人権を侵害し、直接的な不利益を与えたり、働き続けたり通院し続けることができなくなるなどの状況をもたらします。これは、お金で解決する問題ではなく相手の一生を左右することになり得る問題です。また、医院側にとっても、職場秩序を乱し、業務の円滑な遂行を阻害し、場合によっては医院の社会的評価の失墜につながるなどの損失をもたらす問題ともなり得ます。

そのため、職場におけるハラスメントについては、使用者である医院に防止措置が課せられています。今回は、Part 1 としてセクシャルハラスメントについて取り上げていきます。

■セクシャルハラスメントとは、公的な人間関係において「相手が望まない」「性的な」働きかけや言動のことを言い、プライベートな場や恋人が相手なら問題にならなくても職場や公の場においては、問題になる行為ですので院内で必要な措置を講じなければなりません。

院長がセクハラを防止する対策として講じることが義務付けられている必要な措置

- (1)院長の方針の明確化及びその周知、啓発。
 - ・医院におけるセクハラ内容、セクハラがあってはならない旨の明確化、周知、啓発。
- (2)相談に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備。
 - ・相談窓口を定め、担当者が内容や状況に応じて適切に対応する。
- (3)事後の迅速かつ適切な対応。
 - ・事実関係を迅速かつ正確に確認し、行為者および被害者に対する措置を適正に行い、再発防止措置を講じる。
- (4)上記の措置にあわせて講じるべき措置。
 - ・行為者、相談者のプライバシーを保護するために必要な措置を講じ、周知する。
 - ・相談したこと、事実関係の確認に協力したことなどを理由として不利益な取り扱いを行ってはならない旨を定め、スタッフに周知、啓発すること。

■こんな言動がセクハラになることがありますので普段から十分注意しなければなりません。

セクハラになり得る言動の例

- | | |
|--|---|
| <p>(1)性的関心や欲求にもとづくもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スリーサイズなど身体的特徴を話題にする。
「いつもきれいだね」「スタイルいいね」 ・性的な冗談を交わす。 ・性的な噂を流す。
「不倫しているらしい」「同性愛者らしい」
「男をとっかえひっかえしている」 ・男性（女性）を女性（男性）っぽいとからかう ・昇給や昇進を条件に性的関係を強要する。 ・身体に不必要な接触をする ・異性をしつこく食事に誘う。 ・メールや電話でしつこくつきまとう。 ・彼氏や彼女の有無を執拗に問いただす。…など | <p>(2)性別による差別意識などにもとづくもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性であるということだけで掃除を強要する。 ・人格を認めないような呼び方をする。
「〇〇ちゃんはいつもかわいいね」
「おじさん」「おばさん」 ・性別意識に対する価値観を押し付ける。
「男のくせに根性がない」「女は仕事にむかない」 ・宴席でお酌を強要する。 <p>(3)男性スタッフに対するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彼女がいないことをからかう。 ・女性グラビア写真を見せて感想を求める。 ・結婚しない理由を問いただす。 ・宴席で裸踊りをさせる。…など |
|--|---|

次号ではPart 2 としてパワハラを取り上げます。

平成26年度歯科助手資格認定講習会

平成26年度の歯科助手認定講習会が、5月11日、18日、25日、6月8日、15日の日曜日に計5回開催されました。この講習会は日本歯科医師会が認定する「乙種第一歯科助手」講習会で、日本歯科医師会が定めた基準に従って行われるものです。昨年度は、法人化により開催期間を変更した影響もあり、受講者が86名と例年より減少しましたが、今年度は、例年並みの110名の受講者が参加しました。

講義は、今年度改定した岡山県歯科医師会医療管理部が作製した独自のテキストを用いて、医療管理部の委員が講師となり行い、最終日には藤井副会長による「最新の歯科事情」と題した講演も行われました。閉講式では、酒井会長から「ちょっとした知恵と工夫で日々進歩し続けることが大切である」という言葉をいただき、代表者に修了証の授与が行われ講習会は終了しました。

今年の中休み1日があり、5週間連続で行った昨年よりは、受講生も少しは楽だったと思います。しかし、せっかくの休日に朝から夕方まで講義を聞いているのは大変だったと思います。受講態度は、昨年もそうだったのですが今年も真面目な受講生が多く、睡魔と戦いながら頑張って受講されていました。毎年最終日に試験を行います。今年の試験問題は、委員の先生にそれぞれの担当したところから一人4問ずつ作っていただき、その中から25問を出題するようにし、全問一新しました。試験結果は、平均点88点で100点満点12名という優秀な成績でした。

受講者に行ったアンケート結果をみると、毎年そうですが20歳代が66.7%と最も多く、次いで30歳代、20歳未満、40歳代と続き、50歳代も数名おられました。勤務年数は、6ヶ月未満が55.4%と経験の浅い方が半数以上を占めていました。講習期間、講習時間については、「例年通り概ね良い」という回答をいただきましたが、残念だったのは、今回の講習について「良い」と回答した人が51.9%と昨年より12%、「講習内容を理解できた」と回答した人が83.5%と昨年より8%減少したことです。意見として「今まで点でしか分かっていなかったことがだんだん線で繋がっていくような貴重な5日間でした」「歯科助手の役割についての知識を得ることができ、とても勉強になった」「とてもわかりやすかった」などがあった反面、「テキストを読むだけという感じでした」「質問するタイミングがなかった」「内容が重複している感じがした」という意見もありました。また、「歯科助手のベテランの方の話が聞きたかった」「実習があれば」という意見もあり、来年度以降の講習会に生かしていきたいと思ひますし、特に実習につ



いては、毎年意見として出てくるので前向きに検討していきたいと考えています。後日行われた反省会ではこのアンケート結果と各講師への評価が渡されました。これをふまえて我々講師も来年はさらにわかりやすくより良い講義をするべく講義内容を見直し臨みたいと思ひます。

(清水公雄)

学術部よりのお知らせ

歯科医師ICLSコース募集

学術部では、各地区歯科医師会協力のもとAED使用による一次救急講習会を定期的に開催して参りました。しかしながら、アドバンスコースを希望される会員もおられますので、この度下記の要領で「歯科医師ICLSコース」受講者を募集することにいたしました。

岡山大学病院救急部長 氏家良人教授の指導のもと、全身管理から気道および静脈確保・緊急薬剤の使い方などの二次救急について学びます。一日コースとして、歯科医師だけの少人数で緊急時の対応を実習いたします。

受講希望される会員は8月10日までに事務局へ参加の旨をご連絡ください。

尚、募集人数に達し次第終了とさせていただきます。

記

日 時：平成26年10月26日(日) 午前9時～午後5時

場 所：岡山大学医学部臨床研究棟1F(南側)

対 象：岡山県歯科医師会会員

募集人数：10数名

受講料：約1万円

会員発表のご案内（発表者募集）

岡山県歯科医師会では、岡山市歯科医師会と共催で平成27年2月22日(日)に白石和仁先生（北九州市開業）をお招きし、学術集談会を開催いたします。合わせて会員発表を企画しておりますので、会員発表者を下記の要領で募集いたします。ご希望の先生は是非ともお申し込みの程よろしくお願い致します。

記

講演会：岡山県歯科医師会 第142回学術集談会

岡山市歯科医師会 第205回学術臨床放談会 共催

日 時：平成27年2月22日(日) 午前10時

場 所：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

募集数：3名（岡山県歯科医師会会員に限る）

テーマ：歯周治療に関する臨床報告

所要時間：10～20分間

締切日：平成26年9月30日（火）

※応募多数の場合は、学術部にて選考させていただきます。また、応募要領についてのご相談がありましたら事務局までお願い致します。

岡山市歯科医師会

第204回学術臨床放談会のご案内

岡山市歯科医師会では2日間にわたるリレー講演を下記の要領で行います。1日目は、インプラントの臨床エビデンスからわかってきたことと今後の展望について、2日目の午前はそれを受けて、応用度の高いIOD（インプラントオーバーデンチャー）設計のポイントについて臨床例を挙げてお話して頂きます。2日目の午後は、誰でも70点以上の総義歯を作製できるBPS（Biofunctional Prosthetic System）における総義歯製作の実際とその根拠について紹介して頂きます。

今回の講演は、インプラントをされておられない先生方にも興味を持って頂ける内容となっており、他地区歯科医師会の先生方やスタッフの方にも参加して頂きたくご案内致します。

尚、各講演抄録ご希望の方は岡山市歯科医師会事務局までお問い合わせください。

記

○10月4日(土) 19時～21時

講 師：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 インプラント再生補綴学分野

教授 窪木 拓男 先生

演 題：「欠損補綴のパラダイムシフトと口腔インプラント

ー口腔インプラントは善か悪かー」

○10月5日(日) 10時～16時

講 師：大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座

有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野

教授 前田 芳信 先生

演 題：午前の部（10時～12時30分）

「誰でもインプラントをして良かったと思ってもらうために」

午後の部（13時30分～16時）

「誰でも70点以上の総義歯を提供するために」

会 場：岡山県歯科医師会館5階大ホール（両日とも）

※生涯研修事業ICカードをご持参ください。

倉敷歯科医師会

救急蘇生講習会 第38回歯の健康フェア（くらしき健康福祉プラザ）



平成26年6月8日(日) 第38回歯の健康フェア（倉敷）において、市民の方、会員および従業員対象の救急蘇生講習会が開催されました。県歯学部救急蘇生班より12名の先生をインストラクターとしてお招きし、BLS（一次救命処置）を指導して頂きました。

当日は144名の参加があり、アンケートでは、ほぼ全員の方に「良かった」「わかりやすかった」「また受講したい」「AEDの体験がありがたかった」等の回答を得ることができました。

また多くのリピーターの参加者がおられたのも励みになります。

BLSはCPR（心肺蘇生）とAEDが含まれ誰もがすぐに行える処置ですが、迅速なBLSは心停止患者の社会復帰においてきわめて重要な役割を果たします。心停止と判断された場合は胸骨圧迫からCPRを開始することが推奨されます。受講者には反応がない傷病者がいれば大声で周囲の注意を喚起し119番通報、AEDの手配をし、躊躇せずCPRの開始、AEDがあれば躊躇せず使用することが重要です。積極的にCPRの開始、AEDの使用を受講された方に理解して頂けたと思います。

県歯学部救急蘇生班の先生方のいつもながらの熱心かつ親身な指導により倉敷歯の健康フェアの救急蘇生講習会は徐々に定着してきており、感謝しております。

（岡本 豊）



吉備歯科医師会

「グルメ同好会」～松山・道後温泉の巻～

今回は「温泉でのんびりゆっくりして美味しいものを食べに行く」をキャッチコピーに6月15日(日)日帰りで松山へ行ってきました。梅雨の時期なので天気は期待していませんでしたが、文化部の強い思いが天に通じたのかさわやかに晴れてくれました。午前7時に総社市役所出発。次の日診療があるので早く出掛けて早く帰ってくる作戦です。とにかくなんでも早いのがお好みの桑木会長。「営業



開始時間には温泉の玄関で待っていきましょう」とのこと。朝6時前に現地に入って待つ気だったらしいです。この件については丁重にお断りさせていただき、申し訳ございませんでした。バスは山陽道を西向きに進み、しまなみ海道を南下。本日参加の皆様個人ではしまなみ海道を利用することはほとんどないらしく、その分瀬戸内の景色を十分に楽しんでいただけたようです。ほどなく最初の目的地である明治27年築の道後温泉本館に到着。ここは夏目漱石の小説「坊ちゃん」の中で「住田の温泉」として登場し、宮崎駿のアニメ「千と千尋の神隠し」の油屋のモデルになったことでも有名で、国指定の重要文化財ならびに経産省認定の近代化産業遺産です。受付で「神の湯2階」の切符(840円)を購入。休憩室に通され、浴衣を受け取りいざ浴室へ。道後温泉自体は3千年以上前から温泉として崇められてきた歴史のあるものです。泉質はアルカリ性単純泉で肌触りも滑らか。温泉でのんびりとはまさにこのこと。極楽な気分時間に時間の経つのも忘れてしまいそうです。入浴後は休憩室でゆったりと涼みながらお茶とお煎餅をいただきました。

お昼になり今回のもうひとつの目的「美味しいものを食す」です。松山城ふもとの市役所近くにある和食「はまさく」にて昼食をいただきました。こちらは地元でも評判の繁盛店で、お茶目な女将と愛想のいいご主人、ひと手間かけた丁寧な料理に感激です。たくさんの美味しいものを頂きました。お造りやハモの一人鍋なども絶品でしたが、先付けの煮蛸、そら豆とアボガドの抹茶ソースは目からウロコでした。食事を頂きながら皆でワイワイと情報交換も楽しく、大いに会話が盛り上がりました。

お腹が満足したところで道後の商店街でおみやげのお買い物。松山あげ、タルトが有名ですが、タオル、柑橘、濡れ煎、焼き鳥、地酒(好みもありますが石鎚酒造がおすすめです!)などの愛媛県の特産品をたっぷり買い込み帰路に就きました。吉備歯科医師会では年に2回、日帰りとお泊りの旅行を長く続けています。楽しく有意義な時間がもてますので、他の歯科医師会の皆様もぜひ企画されてみては?とお勧めしたところで筆を置きたいと思います。

(今中延行)

「IT化に関する雑感」

児島歯科医師会 中塚 浩章

私とコンピュータの出逢いは、確か小学校4年生の時でした。同級生が所有していたのですが、当時は非常に珍しいものでした。その後時代とともにコンピュータは目覚ましい高性能化・普及を果たし、巷のアナログ機器は次第にデジタル機器によって駆逐され、気がつけば家庭でも職場でもデジタル機器・IT全盛の世の中となりました。

私の所有する音楽、映画、アプリケーション、電子化書籍等のデジタルデータも年々膨れ上がり、それらを蓄積するために専用のサーバと無停電電源装置を構え、いつしかそのデータ量も8.6TB(テラバイト)にまで達するようになりました。時として起きる故障や停電などのデータ消失リスクと戦いつつ、時にはやはり一部を失いながらも長年どうにか守り蓄えて来た、そんなデータですが、先日複数あるサーバのうち1台の6TBほどのデータが一瞬にして消失しました。正確にはRAIDアレイの構成情報が消失ただけで実際にデータが消えたわけではないのですが、どこにどのようにデータを書いたと言う手順書とでもいうべきものが消失したために全く読み出すことができなくなったのです。RAIDアレイは複数のハードディスクにデータを分散、二重化するなどしてデータを保護してその冗長性や可用性を高めるもので、その仕組みの違いによりRAID1,5,6,10など様々なRAIDレベルが規格化されています。今回のサーバは一度に2台のハードディスクが壊れても復旧・継続運用可能なRAID10によって構築されていたのですが、容量が巨大すぎてバックアップが取れずにいた上に思わぬ泣き所をつかれたような格好になってしまいました。ハード自体には何ら障害はないのですが、特にRAID10の復旧は個人では難しく、素直に諦めるか専門業者に十数万程支払って依頼するよりありません。これが紙に書いたようなアナログデータならば、全てを紛失や焼失でもしない限りは一部を失うだけで済むのですが、デジタルデータは些細な障害でも場合によってはその全てを失うという実は非常に危ういものなのです。

記録技術や媒体の性能や品質の向上、RAID等の保護対策によってデジタルデータの記憶容量、信頼性、利便性、可用性等が向上してはいるものの、保守の面では時間的にも経済的にも管理者の負担が益々増え、それでもなお長期保存性には疑問符が付きます。紀元前、古代エジプト最後の王朝プトレマイオス時代のロゼッタ・ストーンに刻まれた文字や、日本和紙に記された古文書などは千年以上経た現在でも読むことが出来ますが、デジタルデータでは基幹部分の情報や基盤等が壊れただけで全く読みだすことさえもできなくなります。何もせずそのまま千年以上の時を越えることなど到底考えられません。結局は定期的に他の媒体にバックアップし、次に主流となるであろう媒体にデータコピーして継承していく作業を永遠と繰り返すことになるのは避けられないのです。一時流行したペーパーレスですが、電子化の後に書類を廃棄したものの、そのデータを失ってしまう事故は後を絶ちません。失われた年金問題でも電子化の際に紙記録を廃棄させたことも問題を深刻化させました。歯科でも近年IT化を急速に進めていますが、こまめな電子カルテのバックアップと用紙への印刷は絶対に必須なことには変わりはありません。



今回は平川 功先生（児島歯科医師会）をご紹介します。

学院55期生（平成27年3月卒業予定者）の求人申込みのお願い

55期生（平成27年3月卒業予定者）52名の就職活動は、本年9月より開始いたします。それに先立ち、求人を希望される会員の皆様には、所定の「求人票」の提出をお願い致します。

新卒予定者の求人を希望される会員の皆様はご連絡下さい。ご連絡頂いた後、本学院より送付いたします所定の「求人票」に必要事項を記入してご返送下さい。

※本学院における就職活動は、無料就職紹介事業（厚生労働省）に基づいています。

◇出身地別学生数

出身地	岡山市	倉敷市	津山市	瀬戸内市	真庭市	玉野市	赤磐市	備前市	美作市	浅口市	新見市	県外	合計
人数	26	10	4	2	2	1	1	1	1	1	1	2	52

◇求人に関する連絡・問合せ先

岡山高等歯科衛生専門学校 担当：古林，奥山

電 話 086-223-0202 F A X 086-233-4363

[追 記]

◎学生が就職希望を申し出た医療機関には、本学院より見学、面接等の日程についてご相談をさせていただきます。

◎求人申込みを頂いても、そのご希望に添えかねることもございますので、予めご了承下さい。

この場合には、最終的に3月中旬までにその旨をご連絡致します。

尚、1月下旬に中間報告をする予定です。

平成26年度 御野小学校 衛生教育実習



学院3年生の衛生教育実習が、6月10日(火)岡山市立御野小学校にて行われました。

小学校の衛生教育実習は、児童の発育段階および日常生活行動について理解し、集団の場での正確な知識を伝達するために必要な知識、技能と態度を学ぶことを目的に行われます。

当日は、御野小学校4年生（A組、B組、C組）の児童96名を対象に学生が3グループに分かれ、う



蝕や歯肉炎の病因、症状、その予防法などについて講話を行いました。児童が興味を持ち、より理解を深められるようにそれぞれのグループが工夫した教材、リーフレットを使ってのクイズや劇に、子供達は目を輝かせ、時には歓声をあげながら聞き入っていました。ブラッシング指導では、児童の歯を染め出し綿棒で染色し、日常のブラッシングの状況を視覚的に理解させました。児童は鏡で自分の染め出しされた口を見て、教えてもらった方法でブラッシングをしていました。

学生は3ヶ月以上の時間をかけて教材やリーフレット作りに励み、何度もリハーサルを重ねて本番に臨みました。今回の実習を通して、学生は対象者に正しい知識を伝える難しさ、やりがい、そしてチームワークの大切さなど、得るものも大きかったと思います。

当日は学校歯科医 瀧 陽一郎先生にもご指導いただきました。

(教務部長 竹下信義)

御野幼稚園における衛生教育実習報告

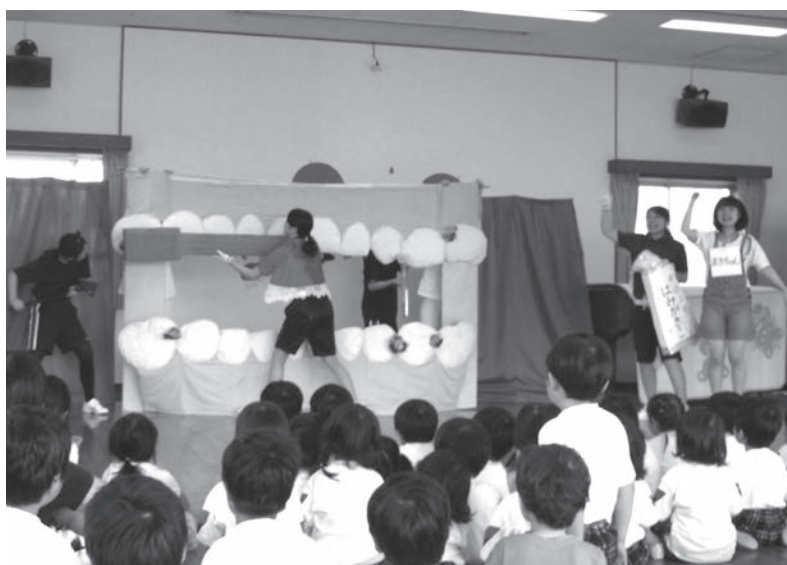
6月11日(水) 御野幼稚園において、本学院3年生(55期生)が衛生教育実習を行いました。本実習の目的は、3～5歳の園児の発育段階および日常生活行動について理解し、口腔の管理を行う為に必要な知識、技能および態度を学び、集団の場での正確な知識を伝達する為に必要な技能と態度を身に付けることです。

午前の実習では、園児と学生が張り切って園庭の水遊びで泥んこになったり、教室内で色々な遊びを通してコミュニケーションをはかりました。また、3月より準備を重ねてきた「ムシバイキン、バイバイ」の衛生講話を園児と保護者に向けて行いました。虫歯になりやすい食べ物、なりにくい食べ物の説明後、ハミガキ戦隊ミガクンジャーの3人がバイキンマンと戦いながら、歯の汚れを取ると歯はツルツル、キラキラ笑顔になりスッキリし、ご飯もおいしく元気モリモリになると楽しく説明しました。園児全体から大声援をいっぱい受け、学生も大活躍でした。「食べたら歯を磨く」「歯磨き粉を使おう」「仕上げ磨きをしてもらおう」という3つの約束をして講話を終わりました。

午後の実習では、4・5歳児と各教室で一緒にお弁当を食べた後、園児の口腔を染め出し歯磨き指導を行いました。目線を合わせて、分かりやすく、短く話をするという初めての経験に苦労したと思います。降園見送りまで長時間にわたり園児と触れ合うことにより、今回の実習の目的は達成されたと思います。

御野幼稚園の川上宏美園長を始め担任の先生方には多くのご指導、ご協力をいただき、非常に高い衛生教育実習評価もいただきました。また、御野幼稚園歯科医の塚本修司先生にもご参加そしてご指導をいただき、有意義な衛生教育実習を終えることが出来ました。

(教務担当講師 藤澤達郎)



「こども 1 日体験入学」の開催



6月21日(土)、梅雨空の中「こども 1 日たいけん入学」を開催しました。昨年度の反省を生かし、今年度は学院ホームページやスマートフォンからの応募受付を実施しました。岡山市北区の小学3・4年生を対象とし各小学校にポスターを配布したところ、当日の参加者は52名の児童、保護者40名と大盛況となりました。

児童の笑顔と学生たちの優しい眼差しに包まれた会場では…

5階ホール——クイズ「この口だーれだ!」「もも丸とパシヤリ★記念写真を撮ろう!」

4階実験室——「みんなで歯科衛生士になっちゃお〜〜♪♪」

4階センター——「歯科衛生士になってムシバキンから歯を守ろう!!」

とテーマを決め本学院56期2年生49名が企画、運営をしました。

アルジネート印象材を使った印象採得では、学生の指導の下、ラバーカップに粉末を計量し水を加えてスパチュラでかき混ぜる作業がとても楽しそうでした。保護者の方々もカメラにわが子の様子を収めていました。また、顎模型の人工プラークを歯ブラシで磨いたり、スリーウェイシリンジやバキューム操作にもチャレンジしました。こちらも初めての体験で一生懸命取り組む児童もいれば、はしゃいでいる児童もいて、大変好評でした。「どうしてむし歯になるのかなあ?」「むし歯から歯を守るためには?」について学生が講師になり、ミニ講義も受講しました。



参加児童は全員白衣やユニフォームに着替えて岡山県歯科医師会のキャラクター「もも丸」と記念写真を撮りました。帰り際に「もも丸」との写真や歯ブラシなどのお土産を手にした参加者を学生全員で見送りました。

最後に、後援をして頂いた岡山市教育委員会、岡山市歯科医師会にお礼申し上げます。

(2年生担任 鹿島園子)

日本歯科医師会

平成26年度 歯科医療関係者感染症予防講習会実施要領

1. 目 的

歯科医療従事者に対してエイズや肝炎等の感染症予防等に関する講習を行い、歯科保健医療の安全の確保を図ることを目的とする。

2. 事業の実施主体

「歯科医療関係者感染症予防講習会実施団体公募要領」により選定された団体とする。

なお、事業の実施に当たっては、歯科関係団体の協力を得て実施することができるものとする。

3. 事業内容

(1)受講対象者（歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士等）。

(2)講習内容は、エイズや肝炎等の感染症予防等、歯科医療及び歯科衛生の安全を図るために必要とされる事項に関する講義及び実習とする。

4. 開催日・会場・研修テーマ・講師

・研修テーマ：歯科診療に必要な感染予防対策の実情

開催日・会場	開催地	講 師（所 属）
平成26年10月26日（日） 午前10時 岩手県歯科医師会館	岩 手 県	宮本智行（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 麻酔・生体管理学 助教）
平成26年10月5日（日） 午前10時 山梨県地場産業センター 「かいてらす」	山 梨 県	吉岡秀郎（大阪労災病院歯科口腔外科部長）
平成26年10月19日（日） 午前10時 岐阜県歯科医師会館	岐 阜 県	宮本智行（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 麻酔・生体管理学 助教）
平成26年10月5日（日） 午前10時 和歌山県歯科医師会館	和歌山県	野崎剛徳（大阪大学大学院歯学研究科 口腔科学専攻 口腔治療学教室 助教）
平成26年9月7日（日） 午前10時30分 鳥取県歯科医師会館	鳥 取 県	吉岡秀郎（大阪労災病院歯科口腔外科部長）
平成26年9月20日（土） 午後4時 アバンセ	佐 賀 県	吉川博政（九州医療センター歯科口腔外科・口腔イン プラント科長・医長）

5. 受講手続

受講申込は、各々が開催都道府県歯科医師会宛てに申し込むこと。ただし、応募者多数の場合は会場の収容人数の関係上、申し込みをお断りする場合がある。

6. 受講料 無料（ただし、受講者の宿泊費、食費、交通費等は受講者の負担とする。）

7. 受講修了証の授与

受講した者に対し、受講修了証を授与する。

8. 受講申込の取消し

受講申込後、何等かの事情で欠席する場合は、順次他の者に受講の機会を与えるので、必ず開催都道府県歯科医師会にその旨連絡をすること。

日本歯科医師会

「感染症予防歯科技工士講習会」実施要領

1. 目的

就業歯科技工士に病原微生物の基礎知識ならびに補綴物等作製過程における感染症対策手法を啓発することにより、国民に、より安全な歯科医療を提供する。

2. 実施の主体

厚生労働省委託、公益社団法人日本歯科医師会・公益社団法人日本歯科技工士会共催

3. 対象

歯科技工業務に従事する歯科技工士ならびにその他の歯科関係者

4. 研修テーマ「歯科技工における感染症対策」

▶ 講師・演題

- ・講師；東京歯科大学名誉教授 奥田 克爾 先生・「病原微生物の基礎知識」
- ・講師；日技認定講師 大西 正和・「補綴物等作製過程における感染症対策」

▶ 使用テキスト；「歯科技工士のための感染知識と対策例」

監修 東京歯科大学名誉教授（微生物学） 奥田克爾先生

- 構成 1. 病原微生物の基礎知識・・・東京歯科大学名誉教授 奥田克爾先生執筆
- ・歯科技工士がとくに注意をすべき病原体の種類
 - ・感染症対策に必要な病原体の性質を知る
 - ・標準感染予防策の基本となる滅菌・消毒について
 - ・感染予防に必要な環境整備
2. 補綴物等作製過程における感染対策例・・・日技認定講師 大西正和執筆
- ・感染症に関する歯科技工界内外の現状
 - ・補綴物等作成過程における感染対策の考え方
 - ・歯科技工環境の整備
 - ・患者・技工 ZONE 間における搬送物の感染対策
3. 歯科技工領域で使用しやすい消毒・洗浄用薬剤

5. 開催日時および開催地

	開催地	日 時	会 場	主管講師	講 師
1	和歌山県 和歌山市	平成 26 年 8 月 3 日(日) 13:00～16:00	和歌山ビック愛 和歌山市手平 2 丁目 1-2	奥田克爾先生	大西正和
2	福井県 福井市	平成 26 年 10 月 5 日(日) 13:00～16:00	福井県中小企業産業大学校 福井市下六条町 16-15	奥田克爾先生	大西正和
3	新潟県 新潟市	平成 26 年 10 月 25 日(土) 13:00～16:00	新潟県歯科医師会館 新潟市中央区堀之内南 3-8-13	奥田克爾先生	大西正和
4	宮城県 仙台市	平成 26 年 11 月 9 日(日) 13:00～16:00	仙台市戦災復興記念館 仙台市青葉区大町 2-12-1	奥田克爾先生	大西正和
5	香川県 高松市	平成 26 年 11 月 16 日(日) 13:00～16:00	高松テルサ 高松市屋島西町 2366-1	奥田克爾先生	大西正和

6. 講義時間 180 分

7. 催事運営 開催都道府県歯科技工士会が周知、会場手配、運営等を行う。

8. 受講料 無料（すべての参加者）

9. 修了証書 受講終了者には修了証書を授与（日技より各人に後日送達）。

平成26年度 日本補綴歯科学会 中国・四国，関西支部合同支部学術大会のご案内

この度，日本補綴歯科学会中国・四国支部会が関西支部と合同で下記の通り，開催されますのでご案内致します。

広く歯科医療従事者の皆様を対象とした生涯学習公開講座では4月から保険導入された「CAD/CAM冠」がテーマに取り上げられている他，特別講演では舌接触床，在宅医療における義歯等，会員の先生方にも参考となる内容が数多く予定されております。

また，市民フォーラムも市民の方だけでなくスタッフの皆様にも補綴歯科医療が健康寿命の延伸にどのように寄与するか，科学的な根拠に基づいて判り易く知って頂ける機会となると思います。

尚，日本補綴歯科学会中四国支部ホームページ（<http://www.hotetsu.com/chushikoku>）で開催のご案内の他，プログラム（8月中旬以降）をご覧頂けます。

－記－

会 場：倉敷市芸文館 倉敷市中央1-18-1

参加費：県歯会員は参加費無料

問い合わせ先：準備委員長 窪木 拓男（岡山大学インプラント再生補綴学）

岡山市鹿田町2-5-1 Tel：086-235-6620, Fax：086-235-6684

E-mail：kuboki@md.okayama-u.ac.jp

大会長 近藤 康弘（近藤歯科クリニック）

倉敷市帯高617-16 Tel：086-428-8143, Fax：086-428-8116

E-mail：yasukondo0811@kiu.biglobe.ne.jp

学術集会プログラム概要

9月6日（土曜日） 14時30分～16時30分

市民フォーラム

「寝たきりにならないための補綴（ほてつ）歯科医療」

吉田 光由 先生（広島市総合リハビリテーション病院）

9月7日（日曜日） 9時45分～11時30分

特別講演1 津賀 一弘 先生（広島大学）

「先端歯科補綴学の挑戦と波及効果」-舌接触床を含めて-

特別講演2 小正 裕 先生（大阪歯科大学）

「超高齢社会における歯科医療の重要性」-在宅医療における義歯-

12時20分～13時20分

ランチョンセミナー1 峯 篤史 先生（大阪大学）

「接着性レジンセメントと接着界面」

ランチョンセミナー2 末瀬 一彦 先生（大阪歯科大学）

「新しいCAD/CAM 冠」

13時30分～15時30分

生涯学習公開講座 末瀬 一彦 先生（大阪歯科大学），中村隆司先生（大阪大学）

「CAD/CAM 冠をテーマとして」



訃

報



故 高木 恭三 先生

享年102才（平成26年 6月15日ご逝去）

井原市高屋町481

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

6月末日現在 正会員数1,032名

◎番号の変更

岡本健一郎 正会員 浅口 P52

岡本 雅之 準会員 浅口 P63

[新]（診） 浅口市金光町地頭下319-7

TEL（FAX兼用）0865-54-0056

◎死 亡

高木 恭三 正会員 井原 P56

井原市高屋町481

（P = 会員名簿のページ）

8月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保5月診療の窓口分を含む総診療費 $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成25年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（9月分）

(2) 福祉共済保険料（9月分） 8,500円

6月 会の動き

- | | |
|--|--|
| <p>2日 編集委員会（集稿）</p> <p>4日 公衆衛生部正・副委員長会</p> <p>5日 理事会
常務理事会
社保「改定後 地区別講習会」津山歯科医師会</p> <p>7日 本会監事会
予算決算特別委員会
社保 審査・検討小員会
社保 検討委員会
社保講演会
社保講演会講師懇談会
国保組合 監事会
材料商協同組合と面会</p> <p>8日 歯科助手資格認定講習会(4)
倉敷歯科医師会「第38回歯の健康フェア」開
会式・懇親会
倉敷歯科医師会「救急蘇生講習会」
上岡先生の教授就任を祝う会</p> <p>9日 支払基金幹事会</p> <p>10日 社保研修会
本会学院 衛生教育実習（御野小学校）
本会学院 三役会議</p> <p>11日 日本学校歯科医会予算決算特別委員会(日歯)
本会学院 衛生教育実習（御野幼稚園）</p> <p>12日 理事会
編集委員会（初校）
岡大歯学部 浅海教授と面会
材料商協同組合と面会
中国四国厚生局岡山事務所と面会</p> <p>13日 日本老年歯科医学会（～14日）</p> <p>14日 井原歯科医師会総会・懇親会
社保「改定後 地区別講習会」玉野市歯科医
師会
日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会「社保講
習会」</p> | <p>15日 歯科助手資格認定講習会（閉講式）</p> <p>16日 公衆衛生部正・副委員長会</p> <p>17日 社保「改定後 地区別講習会」小田・新見歯
科医師会
国保組合 役員懇談会</p> <p>18日 「新たな財政支援制度」に関する打合せ会</p> <p>19日 編集委員会（二校）
広報 本会学院こども一日体験入学打合せ
日本歯科医師会定時代議員会（～20日）</p> <p>21日 平成26年度御津歯科医師会懇親会
御津歯科医師会懇親会
「新たな財政支援制度」に関する打合せ会
広報 本会学院こども一日体験入学収録（も
も丸くん）</p> <p>22日 第3回日本老年歯科医学会岡山県支部セミナー</p> <p>23日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
公衆衛生部正・副委員長会</p> <p>24日 日本学校歯科医会総会</p> <p>25日 医療管理部正・副委員長会
岡山市歯科医師会定時代議員会
国保組合 平成26年度第1回本部理事会</p> <p>26日 理事会
編集委員会（終校）
社保「改定後 地区別講習会」倉敷・赤磐・
勝英・高梁歯科医師会
平成26年度保険医療関係機関連絡会議
岡山県健康づくり財団定時評議員会
倉敷歯科医師会定時総会
新たな財政支援制度にかかる事業者ヒアリング</p> <p>27日 学術部正・副委員長会
岡山県母子保健評価委員会</p> <p>28日 おぎゃっと21（～29日 岡山）
大阪大学歯学部同窓会岡山県支部社保講習会
はぐくみ岡山「コンベックス岡山」～29日</p> <p>29日 代議員会正・副議長と打合せ
第168回定時代議員会</p> |
|--|--|

8月・9月 本会の予定

8月 1日 編集委員会（集稿）
 2日 審査・検討小委員会
 社会保険部検討委員会
 新入会員社保研修会
 本会学院 平成26年度中国地区歯科衛生士養成機関連絡会議（広島）
 4日 平成26年度総合防災訓練第1回担当者会議
 中国地方社会保険医療協議会（広島）
 7日 理事会
 編集委員会（初校）
 県南東部圏域救急体制推進連絡協議会
 第7回日本口腔検査学会総会・学術大会長と面会
 8日 損保ジャパンとの懇談会
 10日 厚生部文化事業部会レクリエーション大会「木下大サーカス」
 11日 支払基金幹事会
 20日 編集委員会（二校）
 第60回中国地区公衆衛生学会
 21日 理事会
 地域保健関係職員研修会（歯科保健研修）
 岡山県学校保健研修会
 23日 編集委員会（終校）
 第13回警察歯科医会全国大会（徳島）
 歯科所見による身元確認（個別識別）研修会（徳島）
 日歯 平成26年度生涯研修セミナー講

演形式視察（～24日 広島）
 本会学院 推薦入試A
 24日 中国地域歯科医学大会（広島）
 26日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
 27日 医療管理部正・副委員長会
 28日 理事会
 29日 平成26年度総合防災訓練リハーサル
 本会学院 推薦入試合否発表
 31日 平成26年度総合防災訓練（岡山港）

9月 1日 編集委員会（集稿）
 3日 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会（日歯）
 4日 理事会
 11日 理事会
 編集委員会（初校）
 14日 「晴れの国和太鼓まつり」ご当地キャラなど大集合（もも丸）
 18日 理事会
 編集委員会（二校）
 20日 神奈川歯科大学同窓会岡山県支部「社保講習会」
 24日 医療管理部正・副委員長会
 25日 理事会
 編集委員会（終校）
 27日 中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会（徳島）
 広報担当者連絡協議会・医療管理担当者連絡協議会

8月・9月 地区歯科医師会の予定

8月 1日 児 島 理事会
 6日 真 庭 例会
 7日 津 山 定例会・ファミリーパーティー
 吉 備 たんぽぽ運動
 8日 岡山市 理事会
 12日 新 見 理事会
 20日 玉野市 理事会
 21日 新 見 平成26年度学校保健研修会
 勝 英 定例会
 22日 岡山市 理事会
 27日 津 山 理事会
 29日 倉 敷 定例理事会

31日 岡山市 四師会役員全体協議会
 倉 敷 ボウリング大会
 児 島 支部ゴルフ

9月 4日 津 山 定例会
 5日 児 島 理事会
 9日 新 見 理事会
 11日 玉 島 理事会
 17日 吉 備 理事会
 26日 倉 敷 定例理事会
 30日 津 山 理事会

* こちら編集室 *

黒瀬 「犬」

哲也 5月の連休に愛犬が老衰で亡くなりました。もう少しで15歳になる雌の黒ラブでした。晩年はおむつを着けた要介護状態が続いていました。深夜にもかかわらず、運よく家族に看取られながら安らかに息を引き取りました。後に残された9歳になる娘犬は子供子供していたのが急に元気が無くなり、みるみる年相応に老けました。ほとんど面倒をみてくれていた家内のペットロスが心配でしたが、まだ娘犬が残ったせいか恐れていたほどのダメージもなくほっとしています。

私は恥ずかしながら散歩も餌やりも家内任せだった上に、時には酷いことにストレスから八つ当たりしてしまうことさえありました。そんな時も、犬は申し訳なく感じるくらい穏やかに受け止めてくれました。娘犬のことあるごとのちょっかいもいっこう意に介せず、その母親らしい寛容さにも感心したものです。

最近熊に襲われた飼い主や子供を小さな飼い犬が熊を追い払って守った、という出来事が立て続けにありました。どうしてそこまで勇気を奮って献身的に人間に尽くしてくれるのか、義理もあるとはいえ(?)本当に頭が下がります。

作家の川上弘美に「東京日記」という人気シリーズがあって、その最新刊『不良になりました。』にこんな一節がありました。

「1月某日 晴 「『人間を知れば知るほど犬をすばらしいと思う』って、エリック・サティが言ってるよ」と、突然こどもに言われる。」

(うーん、確かに納得の一言です。ただこの際ネットで話題になっていた、子供を襲った犬に猫が飛びかかって追い払った動画の件のことは忘れて下さい)

ハイセキュリティ統合電子カルテシステム

Hi Dental Spirit XR-Vi



PCとiPadの連携が、
柔軟な診療スタイルを実現します。

- ▶ 基幹部分は **PC** で、
- ▶ 院内・院外モバイル部分は **iPad** で。

最新のIT技術を駆使した未来志向の歯科システム誕生。

日立特約店

THS
TOWA HI SYSTEM CO.,LTD.

東和ハイシステム株式会社

本社 / 〒700-0971 岡山市北区野田 3 丁目 12-33
TEL.086-243-3003 / FAX.086-243-6838

ホームページ <http://www.towa-hi-sys.co.jp>
e-mail ths-info@towa-hi-sys.co.jp

医・歯学部現役合格は「全寮制」の秀明から

知力が先伸びする秀明教育



特 色

優れた人間形成のための全寮制

- 月曜登校金曜帰宅の4泊5日制
- 冷暖房はじめ最新の施設完備（男女別棟）
- 24時間安全安心の警備体制

学力をつける独自の学習システム

- ムリなく理解できる到達度別学習
- ムラをなくす秀明検定テスト
- 毎日3時間の実りある夜間学習

最高の条件で英語を習得できます

- 資格と経験のあるイギリス人スタッフ（専任9名）
- イギリス英語研修（中学で2週間、高校で4週間）
- 全生徒が英検にチャレンジ

創立以来の合格実績

医学部				歯学部			
大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東京大学理科Ⅲ類	3	慶應義塾大学	3	北海道大学	2	日本歯科大学・生命歯・新潟歯	192
北海道大学	2	自治医科大学	2	東北大学	1	昭和大学	61
東北大学	5	産業医科大学	2	九州大学	2	愛知学院大学	15
名古屋大学	2	日本医科大学	37	東京医科歯科大学	5	大阪歯科大学	18
大阪大学	1	東京慈恵会医科大学	21	新潟大学	3	北海道医療大学	42
九州大学	1	順天堂大学	53	岡山大学	1	岩手医科大学	34
東京医科歯科大学	1	昭和大学	61	広島大学	2	奥羽大学	102
千葉大学	6	日本大学	72	徳島大学	1	明海大学	151
筑波大学	2	東京医科大学	53	長崎大学	2	神奈川歯科大学	78
群馬大学	5	東邦大学	82	鹿児島大学	2	鶴見大学	86
新潟大学	6	東京女子医科大学	13	九州歯科大学	4	松本歯科大学	81
防衛医科大学校	10	獨協医科大学	132	東京歯科大学	73	朝日大学	34
上記以外、国公立 18 大学 67 名、私立 17 大学 780 名				日本大学・歯、松戸歯	140	福岡歯科大学	2

※数字は1982年～2014年度の延べ人数※順不同

地区別学校説明会

詳細は本校ホームページでご確認下さい。

御茶ノ水

… 9月20日(土)・27日(土)

名古屋・静岡・横浜・高崎・新潟

… 9月21日(日)

水戸・宇都宮・郡山

… 9月28日(日)

学校法人 秀明学園

進学相談・学校見学随時受付中

秀明中学・高等学校

〒350-1175 埼玉県川越市笠幡4792 ☎049-232-3311(入試室直通) <http://www.shumei.ac.jp>

秀明学園

検索



タマキは診療現場における最新の商品や
情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。

TAMAKI 株式会社 玉井 歯科商店

松 山 店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344
高 松 店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222
徳 島 店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307
下 関 店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880
徳 山 店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346
広 島 店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福 山 店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874
岡 山 店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489
松 江 店 〒690-0015 松江市上乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972
米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

<http://www.tamadent.com>

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

(有) 飯 田 歯 科 商 店	(有) イ ワ サ キ 歯 材
(合) オ プ テ イ	(有) 吉 川 歯 科 商 店
ク ロ ズ ミ	(有) 三 和 歯 科 材 料
(有) 志 茂 歯 科 材 料 店	(有) 鈴 木 歯 科 商 店
(株) 東美屋歯科商店 岡山店	ナカヤマデンタルオフィス
(株) マルミ歯科商店 岡山支店	(株) 三 宅 歯 科 商 店
三 宅 歯 科 商 店 東 店	守 屋 歯 科 商 店
(株) リ ン ケ ー ジ 藤 波	

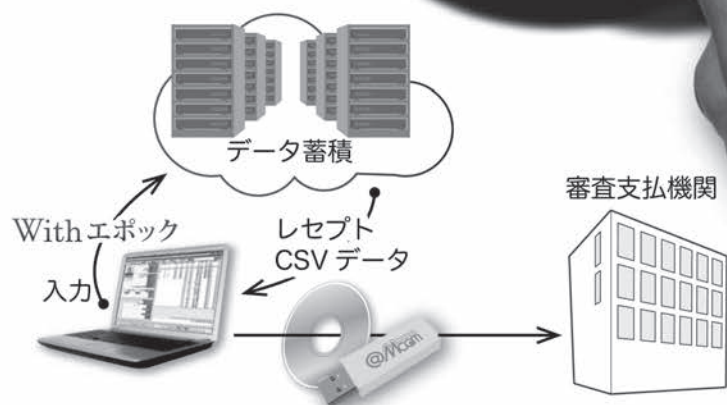
カルテ・レセプトシステム

クラウド型

Withエポック

※1台運用の通常価格

月々 **28,500** 円(税別)～



PC1台で、カルテ記載から、電子レセプト請求まで
※レセプトオンラインは、簡単安心の@McomUSB（費用別途）をご利用ください。

クラウド

診療データは、データセンターに保管されるので持ち出し防止や災害時対応に強い。

カルテ記載チェック

カルテの記載時にチェック機能が働き、指導に堪える充実したカルテ記載をリード。

返戻減

カルテ記載時とレセプト出力時のWチェックで正しいレセプトデータを作成。

充実したサポート

法令改正や、バージョンアップはプログラム配信。Face to FaceのTV電話でのサポート対応。

高セキュリティ

厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠。

MEDIA メディア株式会社

今すぐアクセス! <http://www.media-inc.co.jp>

大阪支店 〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道1-10-26 サクラ森ノ宮ビル5F TEL.06-6977-9611(代) FAX.06-6977-9615
岡山営業所 〒700-0822 岡山県岡山市北区下石井2-1-18 オリックス岡山下石井ビル5F TEL.086-227-0211(代) FAX.086-227-0216

平成26年8月1日発行(毎月1回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

8月号

通巻第八十一号 定価一〇〇円

編集人 中村 慶男

発行人 酒井 昭則

発行所
岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

